

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	東建築 株式会社	電話	0748-32-8713
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要		
建物の名称	棟号 新築工事	
所在地	滋賀県彦根市	
竣工年月日	2016/07	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m ²
	1階床面積	92.72 m ²
	2階床面積	54.65 m ²
	3階床面積	- m ²
	延べ床面積	152.37 m ² (A)
開口部の仕様	窓	單窓(引き違い・外開き・内開き)
	玄関戸	引き戸
主な部位の気密層の仕様		
建物概要図	別紙添付図面の通り	
通気量を測定した位置	添付平面図に示す	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック施錠だけ	○	
2	天窓・床下換気口	普通に閉めた状態	○	
3	換気受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している床下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の燃焼の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を封鎖	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの壁外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
伏せ戸・床下・小屋裏などの測定対象の相当床面積		33.32 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(D)		S = 152.69 m ² (S = (A) - (B) + (C))		
測定対象とした建物の外皮内面積		V = m ² (換気回数を求めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

標準 測定結果

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 コーナーボックス	事業所 登録番号	1506	測定者	資格 号	登録番号	00200-18
所在地	大阪府東大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-962-3167	
測定方法	JIS A 2201 (気密性による住宅等の気密性能試験方法)による Q9.8法 気密および圧の表の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用した。						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2016年9月15日 11時00分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s (参考)			
	室内温度	26.9 °C	風向	(参考)			
	外気温度	25.4 °C	風速測定位置	(参考)			
			気圧	hPa (参考)			

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	18.3	29.7	40.8	50.7	60.3					
透気量: Q (m^3/h)	69	107	143	170	198					

気密特性値: n (1/5) (h ⁻¹)	1.16
透気率($\Delta P=1Pa$ 時の透気量): a	5.7 $m^3/h \cdot Pa^{-0.5}$
$\Delta P=0.5Pa$ における透気量: $Q_{0.5}$	40.7 m^3/h
係数: b	0.662
総相当隙間面積: a (cm ²)	28 cm^2
相当隙間面積: C (cm ² /m ²)	0.2 cm^2/m^2

